



新羽中だより

令和3年7月8日(木)
No.4 7月号
横浜市立 新羽 中学校
☎542-1680 FAX 541-1038

【HP】 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/nippa/> 【メール】 l2-nippa@edu.city.yokohama.jp

『伝統を繋ぐ』

校長 荻野 弘

6月の下旬の体育祭ともなると梅雨だけでなく、熱中症も心配しながら、当日を迎えるのですが、6月24日は、雨も降らず、暑くもない曇り空の絶好の体育祭日和でスタートすることができました。関東に梅雨入り宣言が出されてから、ずっと心配していました。前の週の予報では、体育祭の前後は傘マークが続いていて、延期も覚悟していました。終盤に雨が降り、中断して昼食を挟みましたが、最後まで予定どおり実施できて、そして大きな怪我や事故もなく、みんなで楽しみ盛り上がることで、本当に良かったと思います。どの競技も生徒の皆さんは精一杯競技をしてきてくれたので、見ていてとても気持ち良かったです。何と見どころは、3年生による「ソーラン節」です。何度も何度も練習を繰り返してきましたが、本番は、みんな法被を身にまとい、気合の入った団結力のある素晴らしい演技を披露してくれました。私は、神奈川県にある中学校を卒業しました。各学年8～9クラスありましたが、グラウンドの広さは、新羽中の3分の2くらいと狭いので、体育祭は、三ツ沢の競技場を借りて行われていました。種目も陸上競技大会という感じで、応援はトラックやフィールドからかなり離れたスタンドからなので、競技と応援の一体感があまり感じられなかったのを薄っすらと覚えています。

平成18年度から卒業アルバムに法被を着てソーラン節を踊る写真が登場してきます。今年で約15年間、新羽中に続く伝統です。今年の3年生のソーランを間近に見た1、2年生は3年生の意気込みを受け継ぎ、次に繋げてくれることでしょう。



◀ホームページ掲載のため、職員・生徒氏名はイニシャルにしています。▶

体育祭担当 S. U先生より



4月から体育祭委員を中心に本番に向け、準備を進めてきました。まだまだコロナ禍の中で、感染症対策に加え、熱中症にも気を配りながらの開催となりました。今年度より全学年で大縄とびを行うことになり、昼休みや学活の時間を使って練習を重ねてきました。その練習の成果が発揮され、本番で最高記録を出したクラスが多かったのが印象に残っています。生徒のみなさんには体育祭での経験をこれからの学校生活に生かして欲しいです。また、保護者の方の応援は3年生の保護者のみとさせていただきますが、たくさんのご声援をいただきありがとうございました。

各部活動の部長さんに聞きました！

野球部 I. K(3-3)

野球部部長のI. Kです。3年生は7月に最後の大会があります。今の3年生は上の先輩が一人、自分たちが7人という少ない人数で部活をやっていました。試合をする時は助っ人を借りることが多かったですが、1年生が10人も入ってくれたおかげで、自分たちで試合ができるようになりました。初めはキャプテンとしてみんなをまとめられなかったのですが、日々の練習から3年生みんなと協力して取り組むことで、春の大会では160校の中で3位になることができました。最後の大会では優勝して県大会まで行けるように頑張りたいと思います。

ソフトテニス部 H. R(3-3)

僕は、男子の3年生部員が少ない中、下級生が部活動を楽しめるように部活を盛り上げるなどの努力をしてきました。ですが、それにも限界がきて悩むことがたびたびありました。そんなとき、同級生の仲間や後輩が声をかけてくれ話を聞いてくれました。それはとても心の助けになり、しだいに悩むことも減っていき、僕自身も部活を楽しむことができました。3年生が卒業すると、2年生が部活を引っ張っていくことになります。そうすると悩む人が始まると思います。そんなときは他の人が声をかけて話を聞くのが良いと思います。部活は結果を求めるのも良いですが、仲間も楽しむことが一番だと僕は思います。これからも頑張ってください。

ソフトテニス部 F. K(3-2)

ソフトテニス部の部長をさせてもらっているF. Kです。私自身はこの3年間であまり結果を残すことができませんでした。しかし、部員達と活動できた日々は本当に良かったです。共に入部して、互いに技術を高めあった現3年の部員。私達が仮入部で教える担当の時に入部してくれた現2年の部員。あまり関わることはできませんが、今年度入部してくれた現1年の部員。一人ひとりがとても明るく、楽しく活動してくれて、毎日がとても楽しく過ごせました。本当にありがとうございました。私のペアは今のところまだ個人戦が残っているので、今まで練習してきた事を活かし精一杯頑張ります。私のような部長でも支えてくれた部員達、残りわずかな時間ですが最後までよろしくお願いします。

バドミントン部（男子） S. R(3-2)

昨年度から新型コロナウイルスの影響により、毎日のように活動していた部活動が限られた日数・時間の中でしか行う事が出来なくなり、改めて時間の大切さを感じました。僕は部長という席を部

のみんなの支えによって務める事が出来たと思います。周りの人への感謝の気持ちを忘れずこれからも頑張っていきます。最後に1年生2年生のみなさん、何事も続けることで自信にも繋がります。今ある時間を無駄にすることなく一つ一つの事を大切に過ごしてこれからも頑張ってください。応援しています。

バトミントン部（女子） T. S(3-3)

今、後輩達に伝えたいことは、最初から諦めないでめげずに戦ってほしいということです。始めから負けるかもとっていては相手のペースに乗せられて自分の本来の力を出し切ることが難しくなります。「大会まで練習頑張ってきたぞ！」と自分に言い聞かせれば自然と自信がついてきます。そして何より楽しく試合をやってほしいです。緊張してしまうかもしれないけれど口角を上げて笑顔で試合などをやると気持ちが乗っていきます。私達も自分や仲間の試合が始まる前にはみんな「やればできる！」(ティモンディ高岸さんの言葉)とお互いに笑い勇気づけあって試合に臨みました。練習はとても大変だと思いますが、その練習は後に役に立っていきます。諦めずについてってください。

バレーボール部 O. A(3-1)

バレーボール部の部長としてこの3年間、後輩にいい背中を見せられたかは分かりませんが、3年生の思いや引き継いでいってほしいものは伝わっていると思います。この事は3年間部長としてやってきて100%確かなことです。初めころはチーム同士での意見の違い、技術面での乗り越えられない壁に当たり悩んだこともありましたが、一人では出来ない事をチームのみんなで乗り越えた嬉しさは心から喜べるものです。1年生、2年生にはそのような難しさの先にある嬉しさやバレーボールの楽しさを知り味わってほしいです。夏の大会もせまり、3年生の部活での活動も残りわずかとなりましたが、一日一日の練習を大切に大会で3年間の積み重ねを全てぶつけているように本気で挑みます。最後は背中で語るぐらいの自信を持って、いい所を見せて幕を閉じたいと思います。1・2年生はとにかく全力で当たってください。それは「強さ」への一歩になります。堂々と道を進んでください。

卓球部 T. S(3-3)

卓球部男子部長のT, Sです。3年生は個人戦と団体戦が7月にあり、それが最後の試合になるので3年間学んだことをすべてだしきりたいと思います。これまでの活動を振り返ると、部活動中ともうささいというのが印象に残りました。迷惑になった時もありましたが、周りが明るくなり楽しく卓球をすることができました。自分が先輩になり後輩ができると人数も増え、みんなをまとめるのが大変になりましたが同級生が手伝ってくれて助かりました。下級生はまだルールになれないことがありかもしれませんが、わからないことがあったら友達や先輩に相談し、頑張っていってください。

卓球部女子 T. Y(3-2)

卓球部女子部長のT, Yです。あっという間に3年生になり、引退が近づいてきました。1年生のころ、卓球部の雰囲気や先輩の立ち振る舞いが自分に合っていると感じ、入部したのを今でも覚えています。活動していく中で、辛かったことやきつかったこと、楽しかったことや嬉しかったこと、沢山の思いや経験をしてきました。私が部長を務めていいのかと本気で悩んだ時期もありました。しかし、その経験が今の私に結びついているのだと思います。最後の夏の大会に向けて、私ができることはまだまだ沢山あると思います。だからこそ部長という立場である限りは、最後までやり遂げます。引退まで残り僅かな時間、悔いの残らぬよう、全力で部活に励みたいと思います。今の2年生

には、先輩方が築き上げてくださった、活気あふれる「卓球部」を次に繋げて行ってほしいです。

サッカー部 O. K(3-3)

一昨年の夏、市総体2回戦進出。去年中止、そして今年になりました。僕らは少しでも大会で勝ち残るために一生懸命練習をしてきました。練習などでの声だし、たくさん試合もしました。そして最後の大会、僕らは精一杯試合をし、今までの練習の成果を出し、勝ち進んでいきたいです。僕らは1年生の時から色々と苦勞をしましたが、頑張っけて乗り越えてきました。僕はこのメンバーでサッカーができ、本当にうれしく思っています。ですから少しでも多くサッカーを続けられるよう、皆と協力し、悔いのないようサッカーをしていきたいと思ひます。後輩の皆さん、今まで僕らと一緒にサッカーをしてきてありがとうございました。後輩の皆さんは人数が少なくなってしまうますが、教わったことを忘れずこれからもサッカーを頑張っけていっけてください。

バスケットボール部（男子） O. T(3-1)

バスケ部での日々を振り返った時、3年間、短かったなと最初に思ひました。つい最近、行っていた練習も考えてみれば、だいぶ前に行っていた練習だなど、3年生になってから時々思ひこともありました。今の2年生がバスケ部に入っけてから一緒に練習をしていく中で教えることや指摘したいことは、いくつもありませんが、なかなか上手く教えることが出来ませんでした。教えられることは教えていくつもりが全部を指摘できることではありません。けれど、今の2年生だけではなく、1年生も含めて同学年同士仲の良い方だと思ひるので、辛いことでも何とかやっけていけると思ひます。最後に一つ、1・2年生に残していけるものは多くないですが、「辛い、疲れたと思ひた時に走れるかどうかだと、この3年間で実感してきたので、一歩一歩全力で走り頑張っけていっけてください。」ありがとうございました。

バスケットボール部（女子） F. M(2-2)

私は今年で2年生になりました。私が1年生だった時は緊急事態宣言により十分な練習や練習試合ができず、チームをまとめているという自覚がありませんでした。しかし最近になってきて練習試合も増えてきました。そして試合をやるようになって思ひたのは、キャプテンはチームをまとめると同時にチーム全体を見る視野の広さが必要だと思ひます。しかし、うまくなるには自分のプレーを反省し、自分のプレーを認めるのが一番大切だと思ひます。自分をせめすぎるのではなく、反省と認めをこれから大切にしようと思ひます。あと1年という短い期間の中で、自分を磨くと同時にチームにも磨きをかけていこうと思ひます。

自然科学部 K. K(2-3)

私たち自然科学部は、今年新たに1年生が6人入部して2年生が6人、3年生が1人の計13人で活動しています。主な活動は科学実験、新羽中学校周辺の散策やゴミ拾いなどの清掃活動、新羽中学校の花壇の手入れです。そのような活動を月7回程度で活動しています。自然科学部は地味だと思われる事も結構ありますが、運動部はきびしいけれど何かしらの部活に入っけておきたいという人やゆるく、楽しく活動したいという人にはぴったりの部活だと思ひます。そして自然科学部は毎年、文化祭での発表をしています。昨年はスライムと空気砲の発表をしました。こういうご時世なので事前にカメラで撮ったものを発表する形でしたが、みんなの発表時の頑張っけてりや放送委員のH君のおかげで上手いきました。こういう経験をすることで、部員同士の仲も深まる良い部活だと思ひます。今年の文化祭での発表も楽しみにしていっけてください。

美術部 M. F (3-3)

こんにちは。美術部の部長です。美術部は夏でなく冬秋に文化祭関係でいろいろありますから、今日は我が部活のことを話しましょう。といっても美術部には大きな大会にむけてがんばるぞ！なんて風潮も部長の言うことは絶対なんてこともないのです。基本的に自治です。これが良いことでも悪いことでもありますね。しかし、部長がいなくても大きな事件があったり、1年生が孤立したり、というようなことがないのがとても安心できます。心配な出来事があったら相談にくるということでもありました。うれしくもありましたし頼もしく感じました。我が部活の行く先は安泰ということでしょうか。次期部長さんには、あんまり気負わずにたくさんの人と（時には他の部活の人とも！）協力しながら美術部を続けていってほしいと思います。

音楽部 A. R (3-2)

みなさんこんにちは！部長のA. Rです。今年度の音楽部では、6月の下旬に合唱祭、8月にはNHKの歌のコンクールなどに出演させていただく予定です。昨年度はコロナウイルスの影響により中止とされた合唱祭、コンクールでしたが、今年は感染症対策をしっかりと行い、現在はどちらも開催される予定です。ですので、部長として平日などの練習でも手をぬかず部員のみんなを引っ張っていけるよう頑張っていきたいです。また、私達3年生は初めて後輩が出来たこともあり、不安なこともあります。引退までの残りの時間で、2人の後輩と一緒に音楽部全員で楽しい思い出を作っていけるようにしていきたいです。もしも、今年も文化祭などの発表の場を設けていただければ、先輩方から引き継いだ音楽の楽しさが、皆さんに少しでも伝わるように音楽部員一同で頑張っていきたいと思います。

よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト 港北区代表に選ばれる！！

昨年は、コロナ禍により中止となってしまったよこはま子ども国際平和スピーチコンテスト港北区審査会が、本年度は6月25日（金）に菊名ウォータープラザで開かれました。本校からは、3年2組のF. Kさんが代表として参加してくれました。このコンテストは、日本の平和や国際平和のために、自分の考えや自分がやりたいことを言葉で表現することによって、日本の平和や国際平和に対する意識を高め、平和のために自ら実践しようとする態度を育成するというねらいで行われ、「国際平和のために、自分がやりたいこと」という共通テーマにそって、持続可能な開発目標（SDGs）の17の視点から具体的な経験や体験をもとに自分の意見を述べるとともに、具体的な夢や目標についてスピーチするものです。港北区の9つの中学校の代表が集まって行われ、どの代表者も素晴らしいスピーチを披露していましたが、本校の藤田華澄さんが最高点を獲得し、港北区の代表として、市のスピーチコンテストの本選に進むとともに、1年間「よこはま子ども国際平和プログラム実行委員」に委嘱され、ユニセフ協会の諸活動の協力などの活動に参加することになります。



おめでとうございます！！

港北区代表に選ばれたスピーチに原稿です。

「畑が教えてくれたこと」

新羽中学校 F. K

一ミリに満たない小さな種が、芽を出し内側からどんどん葉を生やす。一面に広がる冬の小松菜畑。ぎゅうぎゅうに詰まった葉から感じる生命力。そんな景色が私は大好きです。私の家は農家です。毎年、ゴールデンウィークや夏休みなどは、旅行ではなく、姉たち

と私も参加して家族全員で土づくりをしたり、苗を植えたりします。収穫の時の喜びは何にも変えがたく、私は将来この仕事を継いでいこうと思うのです。収穫された野菜は近所のスーパーやメルカートという特売所で売られます。私の家が出荷しているメルカートでは、「地産地消宣言」と書かれた看板が店内にあります。朝、採れたばかりの新鮮な野菜を、生産者が卸し、その作物を地域の方が買うというサイクルです。私の父の話では横浜の多くの農家が、「地産地消」に取り組んでいて、土づくりから手間をかけ、安心安全の野菜を作っています。友達の家ではナス作りが優秀で、TVに出たことのある人もいます。横浜は小松菜が有名だということを知っていますか？もっとみんなに知ってほしいと思います。調べてみると、横浜の農家数は50年前は1万2千軒あったのが、今では4千軒以下に。私が家を継ぐことで農家の減少を食い止める一助になれば良いなと思います。近年日本の食品ロスは612万トンもあります。食品ロスは単にもったいないだけではなく、環境破壊につながっていくのです。それを解消するには、一人ひとりが、食べ物を無駄にしてはいけないという意識を持つことが必要です。食べ物の一つひとつが手をかけて作られていることを知ってほしいです。「地産地消」は食料自給率向上や排気ガス削減による環境負荷低減につながる活動です。私は、家を継ぎたいと思っています。そのことが国際平和につながっていくことを学んでいく中で知りました。中学生である今、私ができることは小さいけれど、将来のために有機肥料について学んでいます。安心安全な野菜作り、継続して使っていける肥料として注目されています。これからさらに野菜作りを学び、よりよい土づくりができるように家族を手伝っていきます。

今後の予定

7月12日（月）～16日（金） 個人面談（昼食後下校）

7月19日（月） 大掃除（昼食なしで下校）

7月20日（火） 夏季休業前授業最終日（昼食なしで下校）

8月27日（金） 授業開始・防災訓練（昼食なしで下校）

8月30日（月）～9月3日（金） 教育相談（5校時終了後下校）

9月8日（水）～10日（金） 前期期末テスト

学校給食7月の一押しメニュー

7月12日（月）ホストタウン応援メニュー

カヴァルマ、白身魚のカレーグリル、アスパラソテー、チーズ野菜サラダ、ポブチョルバ

*カヴァルマはブルガリアの代表的な煮込み料理です。ポブチョルバは豆のスープです。

7月14日（水）オリパラ国内開催地（北海道）メニュー

豚丼、アスパラサラダ、塩昆布和え、カボチャの甘煮、スープカレー

生徒・保護者の皆様へお知らせ

7月10日（土）より体育館改修工事が始まります。7月、仮囲い、資材運び込み、荷物の移動等、8月、体育館解体となります。しばらくの間、不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。